

児童集会 (図書委員会)

ビブリオバトル

『なんでもただ会社』

なんでもただ会社には、一つだけの付くものを頼んでしまうと、注文したものをすべて返さなければならぬというものです。

うっかり「ん」の付くものを注文してしまった主人公のバルトー。全部返そうとしますが…。



▲紹介者
○○○くん
○○○○くん



『ハンカチともだち』

ハンカチを忘れそうになったのはるちゃん。部屋には見たことのない小人模様のハンカチがありました。ハンカチを見ていると、なんとハンカチの中の小人が寝返りをうっている

ではありませんか。はるちゃんはハンカチと友達になるのでしょうか。



▲紹介者
○○○くん
○○○○○さん



『わりばしワリーもういよ』

ラーメン屋のわりばし「ワリー」は、なかなかお客さんに使ってもらえません。怒ったワリーは「もういいよ。」と言って、ラーメン屋を出て行ってしまい…。ワリーを使ってくれる人は現れるのでしょうか。



▲紹介者
○○○○さん ○○○○くん



投票結果

一位「なんでもただ会社」
二位「わりばしワリーもういよ」
三位「ハンカチともだち」



ふしぎでももしろいな

一年 ○○○○

○第五十六回岡崎市 読書感想文コンクール

【入選】

一年	●
二年一組	●
二年二組	●
三年	●
四年	●
五年	●
六年	●

○第三十二回岡崎市 読書感想文コンクール

【入選】

一年	●
二年一組	●
二年二組	●
三年	●
四年	●
五年	●
六年	●

○第三十二回

読書感想文愛知県コンクール

【佳作】

一年	○○○○
----	------

あつたらいいな

二年 ○○○○

図書委員会での大仕事

四年 ○○○○

「ビブリオバトルをやりたいと思います。」委員会の時間に、○○先生と○○先生が言いました。

わたしは、本のしようかひの係になり、発表する内容を考え、家でもたくさん練習をしました。練習の成果もあつて、本番では思い通りに発表ができました。

係になって、練習もがんばって本当によかったな、と思いました。

バードウォッチング(三年生)

今年度も岡崎野鳥の会会長の○○○様をお招きして三年生がバードウォッチングを行いました。子どもたちは、野鳥のいろいろな習性の話に興味をもって聴き入りました。

バードウォッチングで学んだこと

三年 ○○○

ぼくたちは野鳥の会の人に来てもらって、野鳥についていっぱい教えてもらいました。カラスはくちばしの中がいで鳴き声がちがうことを知りました。外にも見に行くと、ハクセキレイやスズメを見つけたことができました。これからもっと鳥について知りたいと思いました。



▲野鳥を探す3年生



はじめて知ったこと

三年 ○○○

バードウォッチングで見た鳥はハクセキレイとスズメとカラスです。ハクセキレイは尾が長く黒色と白色だったので、さいしょに見たときはエナガだと思いました。他にも一番小さい鳥が十センチ以下ということとを教えてもらってびっくりしました。これからは今よりもっと鳥にきょうみを持ちたいです。

楽しいバードウォッチング

三年 ○○○

バードウォッチングをして、スズメが木に止まっているのを見ることができました。野鳥の会の人からは、メスの色は地味で、オスの色が派手な鳥がいることを教えてもらいました。はじめてのバードウォッチングだったので、とても楽しかったです。またやれるのであればやりたいです。



▲野鳥の会 立石さんのご指導

花育推進事業

新型コロナウイルス感染拡大によりたくさんの人たちが危機的状況にある中、お花を通じて笑顔になってもらいたいという願いから、お花屋さんの団体が「花育推進事業」をされています。本校も参加させていただくことになり、株式会社花徳の加藤大雅様から五・六年生児童に花束をいただきました。子どもたちは、花束を自分でラッピングしてメッセージカードを付け、日頃お世話になっている方へ届けました。

ありがとうの気持ち

五年 ○○○

花束をいただけると知ったとき、この機会に私は、お母さんにいつも感じているありがとうの言葉を伝えようと思いました。お母さんはいつも私に、ご飯を作ってくれて、勉強を見てください。感謝の気持ちを込めた花は今、リビングに飾ってあります。これからも感謝の気持ちを伝えたいです。



感謝の伝え方

六年 ○○○

ぼくは、直接感謝を伝えるのが苦手です。はずかしいからでしょうか。でも、何かの方法で伝えないといけないことは分かっています。そこで、今回花をわたすことができる機会があり、これはチャンスだと思いました。母にわたすときに照れてしまいました。母は微笑んで喜んでくれました。嬉しかったです。

日頃の感謝と恩返し

六年 ○○○

私は母に花束をおくりました。理由は、いつも家事や私たちの世話をしてくれるので、感謝しているからです。それから、花にはいろいろな効果があるので、花を見て休んでもらいたいです。花をおくるときは、お祝いのときが多いけど、何気ない日常でも感謝の気持ちをこめて花をおくってみようと思いました。



▲花束を完成させた5年生



▲花束を作る6年生

常磐南学区 ヒストリー

常南ならではの行事

岩中町 ○○○○

私は平成元年に常磐南小学校を卒業しました。今でも思い出に残っているのは常磐南小学校ならではの行事です。私がPTA会長をしていた時はもうなくなってしまうのですが、親子教室や七夕の会、そして常南タイムです。親子教室は班に分かれ家族と校庭でBBQをしながら自分たちで育てた自然薯を自分たちで調理して食べる、学校で火を使うというのは、すごく興奮しました。七夕の会では学校が終わった後、一度家に帰り家族とまた夕方、学校に集まりました。短冊に願い事を書き、スイカを食べ、花火をしました。いつもと違う夜の学校はドキドキしてすごくワクワクしました。

常南タイムは毎週水曜日の五時間目にあります。一年生は植物、二年生は樹木、三年生は両生類・爬虫類、四年生は魚、五年生は鳥、六年生は昆虫を小学校の裏山や近くの田んぼや川で観察しました。地元で生息する草花や生物を知ることができ、また自分で採って実物を見つつけたり捕ま

えたりしたことは今でも覚えていますが、今も覚えていて、このような行事や時間はなくなってしまうのですが、子供たちには常磐南小学校ならではの行事や地元で咲く花、生き物をしつかり覚えて巣立つていってほしいと願っています。



▲わらび採集をした
当時の子どもたち

来美先生ご長男誕生

一月二十一日に○○○○先生がご長男を出産されました。母子共にとっても元気です。



▲元気な○○くん



常南の心



東日本大震災から十年 五年担任 鈴木 康平

岩手県宮古市に、田老(たろう)という港町があります。私の従兄の家族がわかめの養殖をしながら暮らす、美しい海に抱かれた町です。二〇一一年の三月十一日から今年で十年になると思うと月日が経つのは早いと感じます。

十年前のあの日は、高校の修了式でした。体育館で部活中に揺れを感じ、家に帰りテレビを見ると、津波が町を飲み込んでいく衝撃的な光景がありました。被害を受けた地域の中に、宮古市田老の名前があり一向に連絡が取れない従兄たちの安否が日増しに心配になっていきました。四日後、やっと全員が無事であると連絡があり心から安心しました。若い従兄たちと、田老に出発したのが三月十八日のことです。(今思えば、迷惑な行動だったなと思いますが)丸一日かけてたどり着いた田老の町は見る影もなく、当然従兄の家も流されていきました。必要な物を送り届けその日のうちに帰路につきました。わずかな時間でしたが、その経験は鮮烈でした。避難所の壁一面のメモ、体育館の喧騒そして、海と泥が混ざった独特の匂い、教科書では分からない文字通りの被災地がそこにありました。この十年で、田老の町も津波の傷跡も分からなくなりました。新しく家を建て生活をスタートした人たちがいます。十年前の東日本大震災は、災害の恐ろしさと、それに立ち向かった人間の強さを教えてくれる出来事でした。



31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
						春休み	修了式 給食終了 通学班会 ALT	クラブ		春分の日	卒業式	卒業式準備	卒業式予行 ALT	ALT	大掃除 一斉下校				ST		ALT	ALT	誕生集会 通学班会 委員会 全校遊び			ST	全校レク	ALT	卒業を祝う会	月曜集会 クラブ